

参考資料

～ワキの汗とニオイに関する男女 600 名の意識調査レポート～

《調査概要》

調査対象 男性 300 名 女性 300 名

調査方法 インターネット調査

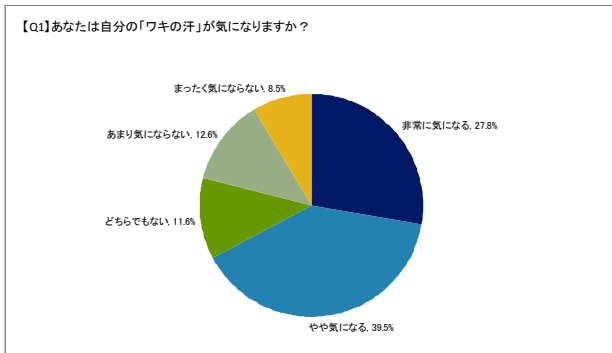
調査期間 2014年4月21日～22日

※本リリースに含まれる調査結果をご掲載頂く際は、「イデリア スキンクリニック代官山調べ」と明記下さい。

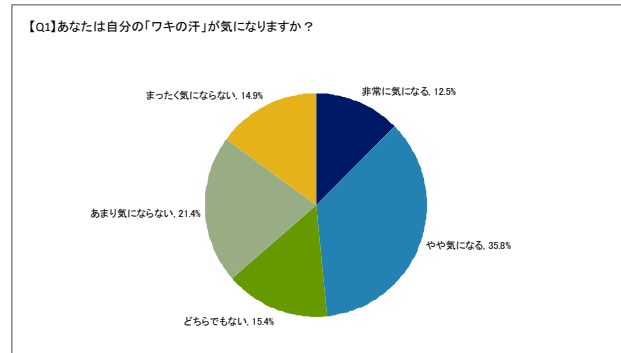
① 約 7 割の女性が自分の「ワキの汗」を気にしている！

「自分のワキの汗が気になりますか？」と質問したところ、女性では約 7 割が「非常に気になる」「やや気になる」と回答しました。男性では約 5 割の人が気にしており、ワキの汗は女性のほうが気にしていることがわかります。

【女性】

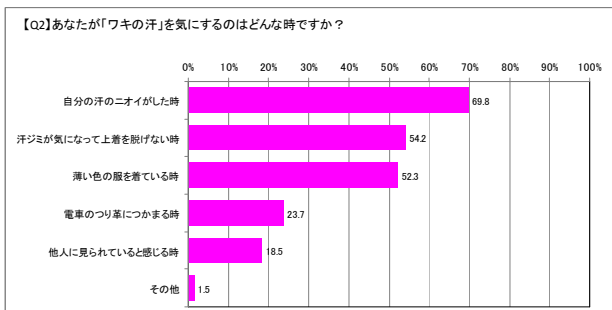


【男性】

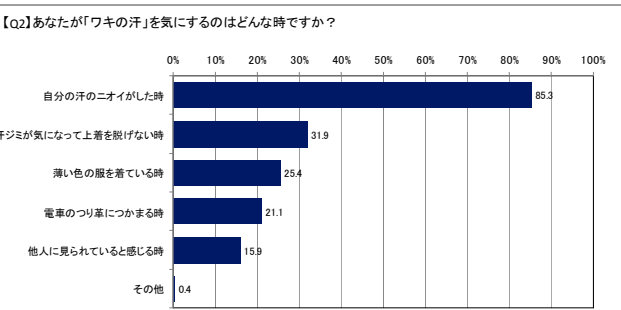


また「ワキの汗を気にするのはどんな時ですか？（複数回答）」と質問したところ、男女ともに「自分の汗のニオイがしたとき」と回答した人が半数以上。ワキの汗で気になるのは「ニオイ」であることがわかります。また女性では「汗ジミが気になって上着を脱げないとき」や「薄い色の服を着ているとき」などファッション上の悩みが半数以上を占めています。

【女性】



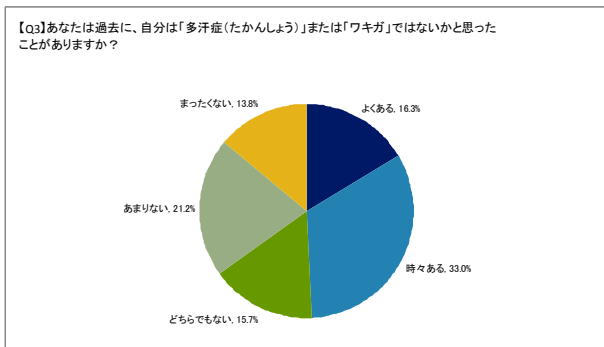
【男性】



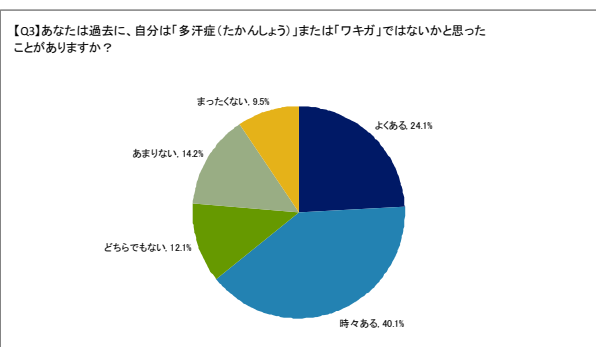
②自分が多汗症やワキガでは？と思ったことがある男性は 6 割以上！

「ワキの汗」を気にしている人に、「過去に自分が多汗症やワキガではないかと思ったことがあるか」を質問したところ、男性では 6 割以上の方がそう思ったことがあると回答しました。男性は「ワキの汗」の量やニオイを気にしていることが分かります。

【女性】



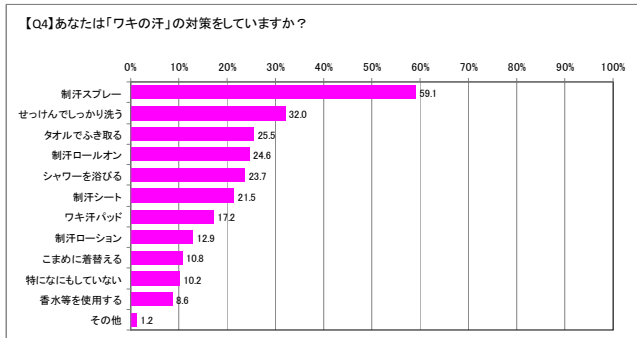
【男性】



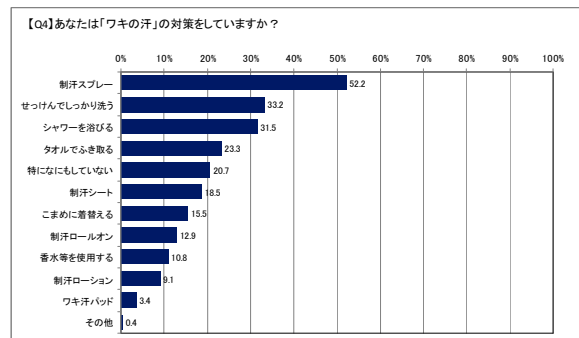
③男女とも「ワキの汗」対策について3人に1人しか満足していない！

男女ともに「ワキの汗の対策（複数回答）」を質問したところ、最も多いのは「制汗スプレー」でした。続いて「せっけんでしっかり洗う」「タオルで拭きとる」といったケアをしていることがわかります。

【女性】

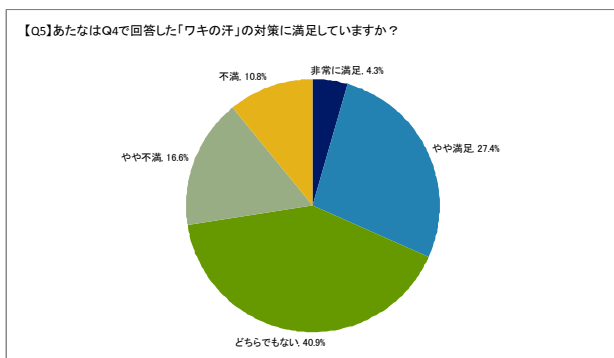


【男性】

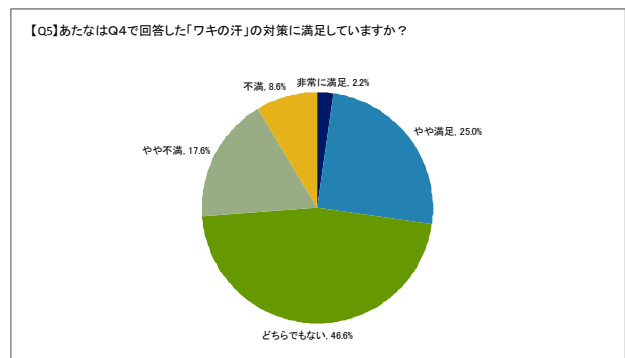


上記のような対策を行なっているものの男女とも3人に1人しか満足していないことがわかりました。

【女性】



【男性】

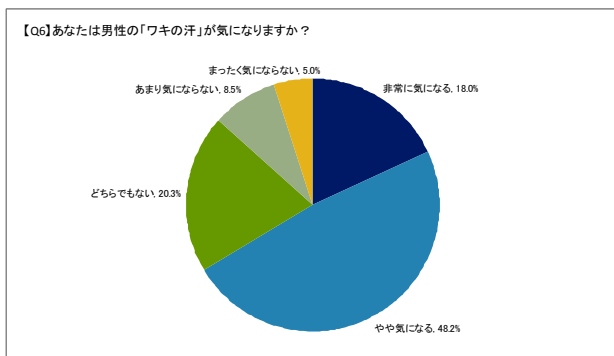


④男女とも「電車の中」で見られている「ワキの汗」！

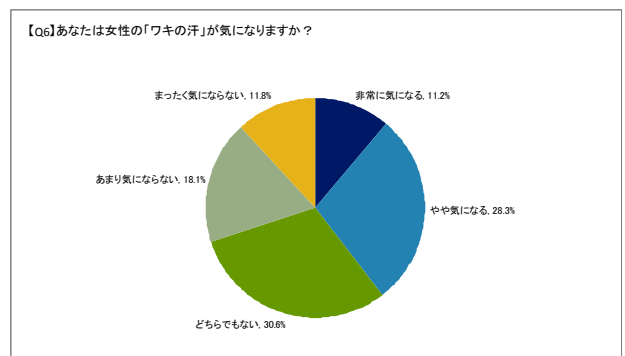
男女に「異性のワキの汗が気になりますか？」と質問したところ、女性の約7割が男性の「ワキの汗」が気になると回答しました。男性の約4割が女性の「ワキの汗」を気にしているという結果に。

さらに、「どんな時に気になりますか？（複数回答）」と質問したところ、男女ともに約7割が「電車の中」で気になったと回答。電車の中は意外と見られているので「ワキの汗」の対策を見直す必要があるかもしれません。

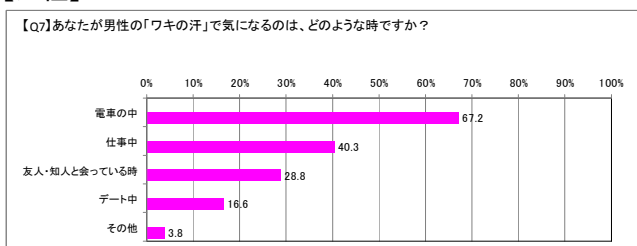
【女性】



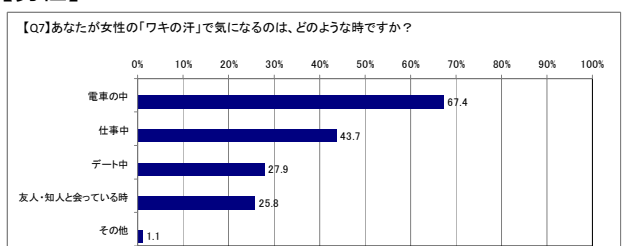
【男性】



【女性】



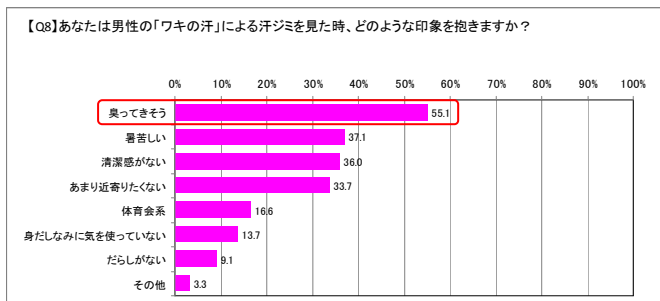
【男性】



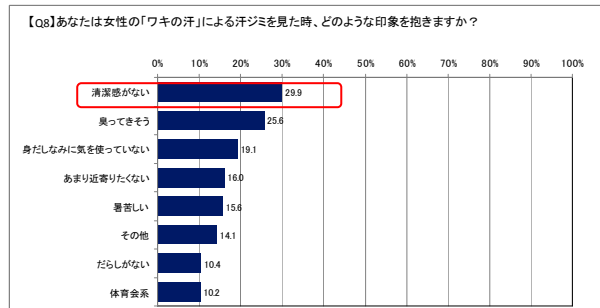
⑤「ワキの汗」による「汗ジミ」は「臭ってきそう」という残念な結果に…！

男女に「ワキの汗による汗ジミを見たとき、どのような印象を抱きますか？（複数回答）」と質問したところ、女性から男性の「汗ジミ」を見たときは「臭ってきそう」が1位に。女性からみた男性の「ワキの汗」は「ニオイ」と結びついて考えられていることがわかります。また「暑苦しい」「あまり近寄りたくない」といった回答も。一方、男性からみた女性の「汗ジミ」は「清潔感がない」が1位に。やはり「ワキの汗」の対策が重要であることがわかります。

【女性】



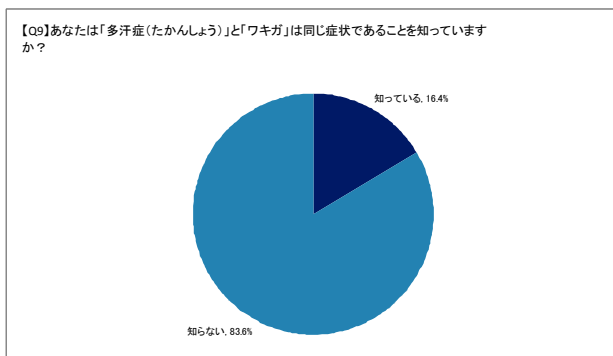
【男性】



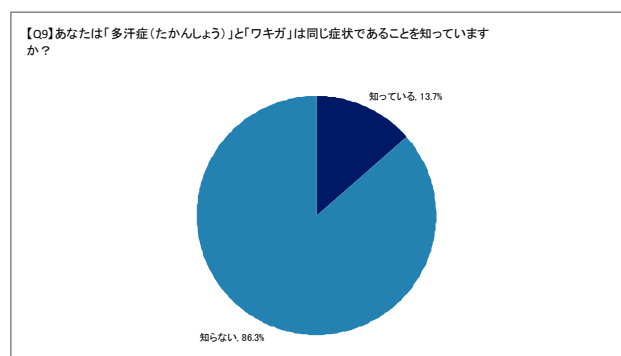
⑥「多汗症」と「ワキガ」は重なる症状であることを知らない人が8割も！

汗を気にしている人に「多汗症とワキガが同じ症状であることを知っていますか？」と質問したところ、男女ともに8割以上の方がその事実を知らないと回答しました。実は、「多汗症」は「ワキガ」の原因であり、汗をかくと雑菌が繁殖しやすいため、ニオイの原因になりやすいのです。その結果、「ワキガ」を併発しやすいので、重なる症状であるといえます。

【女性】



【男性】



⑦「ワキの汗とニオイ」にまつわる、こんな失敗！あんな失敗！

夏はただでさえ暑さから汗をかきやすく、どんなにセルフケアしても追いつかない…なんて経験はありませんか？男女ともにワキの汗とニオイにまつわる失敗談をアンケートしました。

「ワキの汗」の対策は同じように行なっている、女性は「汗ジミ」、男性は「ニオイ」を気にしていることが多く、悩み自体は異なっているようです。

【女性編】

■「ワキの汗」の対策をしていたはずが…！

- ☑ 制汗ロールオンタイプで汗が出にくいように対策したしバッチリと思っていたら、普通に服に汗ジミができていて焦った。(21歳女性)
- ☑ ワキの汗の匂いが気になり制汗スプレーをしたら白い粉が洋服についた。(28歳女性)
- ☑ 仕事でジャケットを着用しており、汗ワキパットをしていたがつけているうちにずれて、結局汗ジミが目立ってしまった。(32歳女性)

■ワキの汗ジミはこんな時に気になる！

- ☑ ワキに汗ジミが広がっているのに気付かずに、はしゃいで腕をあげたポーズで写真をとったら、ばっちり写っていた。(30歳女性)
- ☑ 汗がすごく、思っていた以上にシミになり電車のつり革につかまることができなかった。(42歳女性)

- ☑白いカットソーの汗じみが洗濯でもとりきれず脇部分が黄ばんでいるのを気付かずに着ていたことがあり、後で知って恥ずかしく思った。(50 歳女性)
- ☑厚くて上着を脱ぎたかったけど、脇汗のため脱げず辛かった。(29 歳女性)
- ☑黒い服の背中とワキに白く粉をふいた状態になっているのに気付かなかった。(39 歳女性)

■ ニオイが気になって・・・！

- ☑面接の日、緊張で汗をかき匂いが気になって面接に集中できずに散々だった。(28 歳女性)
- ☑香水をいっぱいつけて汗の臭いをごまかそうとしたら、友人に却って臭いと言われた。(32 歳女性)
- ☑大人数で会議をしているときに自分の汗のにおいが気になって集中できなかった。(35 歳女性)
- ☑帰宅後に結構ニオイがすると気付いて、一日のことが怖くなった。(42 歳女性)

【男性編】

■ やっぱりニオイが・・・！

- ☑電車内に充満した。(26 歳男性)
- ☑彼女の頭に手を回したら鼻をつままれて臭いと言われた。(27 歳男性)
- ☑冷房完備の部屋で自分一人が汗をかいていて、においがしてきたのでとてもいやだった。(30 歳男性)
- ☑実は脇からにおいが発していたが、自分は気付かず、妻から指摘をされた。(32 歳男性)
- ☑自分は臭っていないと思っていても、エレベーターの中で同じような臭いがした時に友人に「何か臭い」と言われた時に自分も同じように思われていると感じた。(34 歳男性)
- ☑大学のとき部活をした後、合コンに参加したが、急いでいたので着替えなしで行ってしまい、後から女性たちに臭い人と思われていたことを知って恥ずかしかった。(36 歳男性)

■ まだまだある「ワキの汗」による失敗談

- ☑レストランで使用していたワキ汗パッドを落としてしまった・・・。(39 歳男性)
- ☑ある会場に行く途中で渋滞にはまってしまい、走ってその会場に行ったため、だらだらと汗をかいてしまい、近くの人に相当迷惑そうな顔をされた。(39 歳男性)
- ☑脇の汗が染みているのに気付かずデートした。(43 歳男性)
- ☑昼にカレーを食べたら汗が止まらなくなって、大汗状態で取引先に行かざるを得なくなった。取引先でタオルを出していただくなど迷惑をかけてしまった。(50 歳男性)
- ☑新幹線の中でワキの下に汗をかき、汗拭きシートを忘れてしまっていたので、汗を拭くこともできず、隣に座っていた同僚にいやな思いをさせた。(50 歳男性)
- ☑ポロシャツの汗ジミがたくさんあり、電車の中でほかの乗客のたまたまとなり座った女性が私のポロシャツを見た瞬間に席をはずして他の車両に移動しました。(50 歳男性)